





（寫眞は張總理）











# 新報 日新新聞

本報創刊於一九〇六年  
發行所：東京市丸の内區  
電話：三三三三  
代印所：東京市丸の内區  
電話：三三三三

## 鐵道部、總局を統一

### 地方部の縮小廢合

#### 軍、財界、滿鐵三全主義の

#### 鐵道一元化内容

【東京九日電】鐵道部は、地方部の縮小廢合、總局の統一、鐵道一元化の内容を、軍、財界、滿鐵三全主義の観点から、整理した。鐵道部は、地方部の縮小廢合、總局の統一、鐵道一元化の内容を、軍、財界、滿鐵三全主義の観点から、整理した。鐵道部は、地方部の縮小廢合、總局の統一、鐵道一元化の内容を、軍、財界、滿鐵三全主義の観点から、整理した。

## 天皇陛下鹿兒島に 御安着遊ばさる

【東京九日電】天皇陛下は、鹿兒島に御安着遊ばさる。天皇陛下は、鹿兒島に御安着遊ばさる。天皇陛下は、鹿兒島に御安着遊ばさる。

## 新舊主計處長の 事務引継ぎ

【東京九日電】新舊主計處長の事務引継ぎが行われた。新舊主計處長の事務引継ぎが行われた。新舊主計處長の事務引継ぎが行われた。

## 明年度豫算原案 十一日から作成に着手

【東京九日電】明年度豫算原案の作成に着手する。明年度豫算原案の作成に着手する。明年度豫算原案の作成に着手する。

## 東洋工業會議 新案での會合内容

【東京九日電】東洋工業會議の新案での會合内容が発表された。東洋工業會議の新案での會合内容が発表された。東洋工業會議の新案での會合内容が発表された。

## 銀國有威令の影薄し

### 察哈爾、綏遠兩省より

### 參加反對を通達

### 新紙幣流通不能の取引實狀

【東京九日電】銀國有威令の影薄し。察哈爾、綏遠兩省より參加反對を通達。新紙幣流通不能の取引實狀が報告された。

## 天津二銀行に對し

### 在銀四千餘萬元の急送を命ず

### 外務當局の態度

【東京九日電】天津二銀行に對し、在銀四千餘萬元の急送を命ず。外務當局の態度が発表された。

## 松岡滿鐵總裁 市政各施設視察

【東京九日電】松岡滿鐵總裁が市政各施設を視察した。松岡滿鐵總裁が市政各施設を視察した。松岡滿鐵總裁が市政各施設を視察した。

## 告

北票炭礦股份有限公司  
公告事項

## 滿洲行政

滿洲行政の最新情報  
各地の動向

## 謹告

重要事項の告知

## ！る來寒酷

防寒対策の重要性を訴える

各種防寒用品の紹介

## 純毛 綿毛

高品質の毛織物

純毛製品の紹介

## 新東京一安の店

各種商品の販売

新東京一安の店の詳細情報















快

今村久米子

[illegible]

明治の御代と

乃木將軍  
(六)

糸井光彌編作

言で目隠返してゐた。三番目の金庫を開閉を終つて、二番目と三番目と大高の眼の奥の奥が、キラリと光つたのを蘭子は見てしまつた。

小使がおびてしまつた薄機や兌換箱を運び出す中に混つて行員達で書類やカギを持つ右左往來する中を、スポンと現はれたそれは誰の可憐な顔

影B「むしろ呉れはてたる言ふだ」

將軍「呉れはてた……？（歎く、嚴然と）わは今は……い、初めからさ、呉れはてたことを實行し、あるには考へられぬが、いやは失態……」

（將軍また上手の方へ行きかける、またかゝる言ふを認める）

モ「ヒリゾ、ダ、ダ、ダ、チ、モ、タ、オ、ド、ロ、ウ、チ、コレは漢詩だ」

將軍「……む、何合開牛とさ、尻鎌よりも、一寸直下に居る盛服の夢一脈直に供し、亦、水軍の一機に供す、含草……」

（山崎は夢に托つて、その乃木山に、

將軍「さうさう、苦しむに諸君!」の言葉を……死んだ者共に一目見せたかつた……見せてから……みんな……死なせたかつた……小暮……

ずの水をとりかへたり、インキを盥にインキを補充したりして、歩く朝子の行動の一つ／＼に、支店長席へ廻つた大黒の疑念に充ちたる視線が、執腕につきはりついて来るのを感ぜて、朝子は心臓の鼓動がおどまらなかつた。

(仕事も清くに出来ない)  
云つたのが、誤謬や誤算のものとなつたが、諷刺的自談の肉に取れ(露骨せず)に休め

「將軍……一寸顔を拝て  
下へ行きかけると懸き二  
つてゐるのか。つたんかをか  
つて逃げるのを見るか」  
「それは何か」  
「何  
將軍！ 少尉の遺骸は……」  
司令部へ運び厚く緘る。  
可哀らしい死後を

青井瀧壽美

△わだかまりなき語らひも人  
傳てに誹りとなるる愚さに  
泣く

△怒るにも足らぬ誹りと知り  
ながら冷たき君か腫悲しき

△胸ふさぎ心寂き此の日頃空  
さへ重く闊深く見ゆ

商賣や料理の仕方の場所に  
 置れて一週が仕事が始まら  
 れる前、一日、熱い茶を注  
 ぎ出す時、この支店番手  
 の女子事務官である朋子  
 の役目として、朋子  
 は大高の湯呑を益に載せてさ  
 げて行く時、両手の微く震  
 るのを、湯呑をやりとして懸  
 念になった、湯呑を置いて去ら  
 うとした職

といひて思はれ来る。(へ)ふ意  
 うとて呉れた言までも、  
 (く)難いし(ま)ふふふふふふ  
 のだとは自分なりぢやないふ  
 だ、といつて心へがたい憤慨  
 支配されたやうに無意味  
 反抗が燃えあがるが、  
 就職してから四年間、眞  
 子と勤助が通つてゐる朋子  
 と最近の繋り線は、支店番手

星の面。なにかもそ味平  
 將軍に「何處誰だ、見  
 見たのだ。」將軍や「吾等  
 隊が何三三高地新敵の  
 何三三高地新敵の  
 馬乗りし顔を出す  
 手を取る如く」む

宇野紫文子  
陽のかけらが  
まだらな黄昏を  
装飾して  
やがて夕闇がきた  
そうして  
五十年……  
苦難の親子は  
恍惚として  
眞白な  
太陽に  
燃焼されてゆく

生活の花 14  
川内 堯

意味は、現代日本の若いインテリの男と女との間では、成立しないのかなあと、それこそ冷ややかに靜まつた理性をつゝむこの愛情に、毛皮を着ないわ。」

「とに角、よく考へるがいいと思ふ。これは人間一生の間

ひでもさうしたいの。ねえ春  
夫さん、一緒に酒飲みたい  
わ。けふをあましの誕生日と  
でも思つてけふ一日をあたし  
に付き合つて頂戴よ。何處で

「春ちぎん……」  
改まざる獅子で獅子は呼び  
掛けたのであつた。  
「なんだい？」  
「實はね、れが前に書いたあ  
の河野（かしの）が、前に書いた  
ナイター（ナイター）手に呉れる毛皮  
屋の名前を……」と仲好し  
あつた。

獅子は嘘を言ふ女ではな  
い。春たのその辛味な言葉、  
と噛みつぶしてゐるやうな  
或ひはまた、微かにしは

石塊でも置かれたやうで、  
夫の氣持は阿蘭伽が外から  
力で歪められたやうな感じ  
あつた。

「ええ」  
「困だかね。」  
眼をふつと、低い聲で、  
見てゐない思ひだつた。  
春夫は言つたのである。  
「あの男、ほんとに君を  
愛してゐるのなら、そして君を  
またしてゐる男のその愛情を喜  
んで受容せよ」といふ氣持  
になつたのなら、ぼくたちは  
これほどの、なんともいへな  
い、やま、自分の心には自  
然と、

も、疊のあるところでもいいわね春夫さん、けふだけあたしの無理をなんでも聽いてやつて頂戴よ。あたしなんだか、生きてゐることの本當のうれしさがいま判つたやうな氣がするの。あたしの胸の底の方

「ふん、寒くなる」と毛皮か、いや、こいつは冗談だが……」さうは言つたものの、なにか三人の間で、突然に大きなぬそと、自分の袂の白いを凝視してゐるやうなそんな風な彼女の表情であつた。して、華夫はそれに無鑑さして、「やつぱりいつても

「ええ」  
義父もさう言つたきり動か  
ぬれそな  
ふ今からでも清算してしまは  
う。」

「彼女がさう叫びつづけそ—  
て顔に手をあてツファアに泣き  
伏した。  
(つづく)

軍隊用品  
卸  
保用品  
大通市三河町二十九番地  
高木満書堂  
在庫豊富  
馬吉  
電話長一四三〇六  
振替 大連 六三  
此外交具類、雜貨等全部取揃へ有之、價額多少に不拘御用命の程伏して願上候

金物  
百貨店  
掛賣を廢して「現金制度」最低の  
値段にて皆様へ  
新京三笠町  
西脇洋行  
電話(二)三三四〇番  
新盛洋行  
新京興安大路  
電話(二)三三〇六番

刀劍の御用命は

中村刀劍店

新東京四馬路（民政部前）  
電話（三）六六五九

滿洲事變  
論功行賞  
公債  
高價買入

公社債  
勸業債券  
賣買  
松尾盛男商店

前判事

辯護士 正七位  
勳六等

引地寅治郎

東京朝日通五十九番地  
電話(2)五九三〇番

本店 大通 支店 船夫、安東

關東下命大商店員參上  
市外郵送送金確實

# マツダ電氣時計

**電匠最新な新丸型**

新時代の商店、家庭、事務所  
に注油や捲く手数の要らない  
マツダ電氣時計をお奨め致し  
ます。

特に新丸型掛時計は事務所に  
最適です。

カネロク選品  
新京電業局

特約店  
満洲電業公司

製造元 **東京電氣株式會社**

内科、小兒科  
性病、痔疾科  
アヘン、モヒ  
ヘロイン中毒

**石油**

專

海陸 ●

北

**泰**

電

日本橋通郵便前  
 電話三—三七五六番  
 (入院隨意)  
 (隨時往診應需)  
 松本醫院  
 別の頁を記し  
 國の國產藥  
 ばれやかの効めに憂鬱も降る  
 豚まじり  
 支那うどん  
 豚てんぷら  
 炒肉  
 其他

家  
 橫山洋行  
 アシマ  
 電六七七七  
 清水

●出前迅速 遠近晝夜別の配達  
常盤軒  
常盤軒一神社様  
電話五三一六  
四絃 筑前琵琶教授  
五絃  
法觀院 藤旭薦  
トキワ町二〇  
電話五三二番

の飾装内室と

専用命は

ロールブラツグ  
満洲一手販賣  
桐簾・和洋家具・窓掛・絨織  
ブラインド・リノリウム・織物

支店 本店 奉天 漢口 遼陽 通遼 三三三  
ハルビン 埠頭 區 電話 二二二  
電話 斜紋 三三三  
五五〇 〇  
五五〇 〇  
五五〇 〇

田代用機

森永ミルクチョコレート



雪早  
洲川

探偵  
川上三太郎  
見逃れる様な美男子だが  
意地とハリなら一歩も退  
かぬ安中尊三が大伏  
西屋

明の鞭現代小説加藤武雄  
 魔の貞操  
 植物の第六感物語  
 新し科学の世界  
 寛角

**郷隆盛**

維新の風雲を記した『野矢長平』と『船政大臣の愛人』の二部作。その一人、山本武蔵にた

約二回

社

[illegible]







[illegible][illegible]

切親 09 07

# 新 京 銀 行

番 言 言 兄 三 話 電

自 言 三 時 安 三

● 電話五九八二番へ

御用の方は

福岡日新聞へ

造花 ヤマカミ

骨董 電話三九〇番

花 針田支店

謹啓 秋冷の候 愈々御清榮の段奉賀上  
候陳者弊店儀毎々格別の御芳情御引立を  
蒙り千萬難有御禮申上候 就昨年十一月  
より業務擴張の爲め奉天鐵西工業地區に  
工場及營業所新設中の處漸く九月三十日  
竣工仕り候に付き來る十一月三日より左  
記住所にて營業可仕候間一層御引立の程  
伏て懇願奉り候



午後十一時ヨリ露西亞特有ノ晝飯ヲ開始致シマス殊ハ毎日變リノテ特撰ヲモノデ  
 晝食 スープ及外御好ニハ 七〇錢 (ペン付茶共)  
 同 スープ及外御好ニハ 九〇錢 (同ペン茶)  
 夕食ハ午後五時ヨリ開始シマス  
 夕食ニハ 皿物 一圓二十錢  
 三皿物 一圓五十錢  
 其他毎日大量ノ材料ニテ豪華シキ季節物取合セ(ザクシヤ) コーカサス特有ノシヤ  
 リキ(牛肉串燒)露西亞式ノペンチン  
 夕方七時ヨリオレクストラジャズニテ露西亞金髮美人ノダンス田畑ダンス等隨意夜  
 會等ノ御相談ニハ精々特撰致シマス

日本橋通  
 モデルン  
 電話(3)三九〇四番

御婚禮美粧は東京美容院へ  
 御来院出張共に敏速御便利本位

大田吉野町  
 東京美容院  
 電話二七五七番

内瀬子數名墓前



新  
京  
圓  
宿

(御一泊八十錢)

浴室の設備あり寝具大清潔御家族連れの方便なり